

2024年 7月13日(土) 13:00 開演
世田谷美術館・講堂〔入場無料〕

[申込方法／詳細](#)

不可欠な道具

エッセンシャル・プロダクトのいま

報道、医療にかかわる道具は、時代を超えて強い需要があり、その進化は止むことがありません。そして今日では、半導体のデバイスの供給が世界の産業と人々の生活に大きな影響を与え、半導体製造装置の重要性が高まっています。

プロフェッショナルの精緻な仕事をサポートし、高い性能を発揮するこれらの道具は、デザイナーがユーザーになれない領域です。これらの過去から未来に向けた人々の生活に「不可欠な道具」のデザインについて、Canon Designの意識と取り組みをご紹介します。



レクチャー講師：石川慶文氏 Yoshifumi Ishikawa

キヤノン株式会社 理事 総合デザインセンター 所長

キヤノン入社後、EOS-1Vをはじめカメラ、ビデオのデザインを数多く手掛ける。1998年にキヤノンUSAに赴任。シニアビジネスプランナーとして新規事業の立ち上げを担当。帰国後、インターフェースデザインの部門長としてUX開発の基盤を構築。2012年、総合デザインセンター所長に就任し、製品デザインを総括するとともに、事業テーマの早期提案や将来ビジョン活動に参画。キヤノングループのデザインを統括している。